



2023年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2022年8月5日

上場会社名 株式会社 重松製作所
コード番号 7980 URL <https://www.sts-japan.com>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 重松 宣雄

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 東間 崇

TEL 03-6903-7535

四半期報告書提出予定日 2022年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の業績(2022年4月1日～2022年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	2,645	8.1	128	86.6	148	69.1	107	83.9
2022年3月期第1四半期	2,447	20.1	69	78.1	87	72.8	58	73.7

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	15.11	
2022年3月期第1四半期	8.22	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第1四半期	13,562	6,290	46.4	884.58
2022年3月期	14,322	6,497	45.4	913.63

(参考)自己資本 2023年3月期第1四半期 6,290百万円 2022年3月期 6,497百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期				10.00	10.00
2023年3月期					
2023年3月期(予想)				10.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,200	2.1	260	199.9	280	140.1	180	5.1	25.31
通期	12,100	1.5	670	10.7	710	8.6	450	23.4	63.28

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期1Q	7,200,000 株	2022年3月期	7,200,000 株
期末自己株式数	2023年3月期1Q	88,636 株	2022年3月期	88,636 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期1Q	7,111,364 株	2022年3月期1Q	7,111,394 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料2ページ「経営成績に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの感染状況が一時的な落ち着きを見せる中、中国でのロックダウンやウクライナ情勢、米国におけるインフレからの景気後退も懸念され、先行きには依然として不透明感を残しております。

このような事業環境の中、新型コロナウイルス感染症対策向けマスクを含めて、呼吸用保護具全般の受注は堅調に推移したことにより、売上高は前年同四半期比1億98百万円増の26億45百万円となりました。

また、利益面でも、製品売上高の増加の影響により、売上総利益は前年同四半期比80百万円増の8億57百万円となりました。

販売費及び一般管理費は、売上高が増加したものの、営業活動方法見直しによる諸経費の削減により、前年同四半期比では20百万円増の7億29百万円に抑えることが出来ました。

以上の結果、営業利益は、前年同四半期比59百万円増の1億28百万円、経常利益は、前年同四半期比60百万円増の1億48百万円、四半期純利益は、前年同四半期比49百万円増の1億7百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期会計期間末における資産合計は135億62百万円となり、前事業年度末に比べて7億59百万円減少しました。これは、流動資産で現金及び預金が増加したものの、受取手形、売掛金等の減少により3億81百万円減少、固定資産が投資有価証券の評価減等で3億78百万円減少したことによるものです。

(負債)

当第1四半期会計期間末における負債合計は72億71百万円となり、前事業年度末に比べて5億53百万円減少しました。これは流動負債が買掛金や電子記録債務の減少等により2億97百万円減少、固定負債が長期借入金の減少等により2億56百万円減少したことによるものです。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産合計は62億90百万円となり、前事業年度末に比べて2億6百万円減少しました。これは主に、利益剰余金合計が36百万円増加、その他有価証券評価差額金が2億42百万円減少したことによるものです。

この結果、当第1四半期会計期間末時点での自己資本比率は46.4%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年5月10日に公表しました業績予想につきましては、変更ございません。

今後の業績推移に応じて、修正が必要になった場合には速やかに発表させていただきます。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,347,082	1,555,038
受取手形及び売掛金	2,686,894	2,082,371
電子記録債権	518,004	580,199
商品及び製品	2,248,711	2,305,313
仕掛品	614,669	559,420
原材料及び貯蔵品	1,055,719	1,048,348
その他	156,802	115,842
貸倒引当金	△1,292	△1,286
流動資産合計	8,626,593	8,245,249
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,262,270	1,240,326
その他	2,693,505	2,668,356
有形固定資産合計	3,955,775	3,908,683
無形固定資産		
投資その他の資産	1,647,878	1,295,344
固定資産合計	5,603,653	5,204,027
資産合計	14,230,246	13,449,276
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	928,884	785,770
電子記録債務	1,929,853	1,695,024
短期借入金	600,000	800,000
1年内返済予定の長期借入金	820,000	780,000
賞与引当金	190,431	77,542
その他	686,727	720,490
流動負債合計	5,155,895	4,858,828
固定負債		
長期借入金	1,925,000	1,760,000
退職給付引当金	86,846	69,778
その他	657,455	583,370
固定負債合計	2,669,302	2,413,149
負債合計	7,825,197	7,271,977
純資産の部		
株主資本		
資本金	570,000	570,000
資本剰余金	272,577	272,577
利益剰余金	4,706,555	4,742,892
自己株式	△56,963	△56,963
株主資本合計	5,492,169	5,528,506
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,005,016	762,084
評価・換算差額等合計	1,005,016	762,084
純資産合計	6,497,184	6,290,590
負債純資産合計	14,230,246	13,449,276

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)
売上高	2,447,395	2,645,954
売上原価	1,670,187	1,787,967
売上総利益	777,207	857,986
販売費及び一般管理費	708,159	729,120
営業利益	69,048	128,866
営業外収益		
受取利息	31	23
受取配当金	9,322	14,705
受取ロイヤリティー	9,598	12,869
その他	6,460	4,683
営業外収益合計	25,413	32,280
営業外費用		
支払利息	4,476	4,077
為替差損	—	7,265
その他	2,161	1,253
営業外費用合計	6,638	12,596
経常利益	87,823	148,550
特別損失		
固定資産除却損	1,457	4,099
特別損失合計	1,457	4,099
税引前四半期純利益	86,366	144,451
法人税、住民税及び事業税	1,451	1,427
法人税等調整額	26,480	35,573
法人税等合計	27,932	37,000
四半期純利益	58,433	107,450

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。